

岩根山トレッキング記

12日予定でしたが、11日に変更して実施。(お天気予報で12日は雨模様。11日は晴れの予報。)
 お陰様で穏やかな気持ち良いトレッキングを楽しみました。フユイチゴの実がかなりたくさんあり、みんなで「甘いね・・・」などと楽しみました。珍しいランの花跡があり、ツルリンドウの実がたくさんついていたりなど植生が豊富で、「グリーンシーズンもお花がいっぱい咲いていそうね・・・」などワイワイと山歩を楽しみました。また、街並み・国宝善水寺・磨崖仏など歴史ロマンに思いを馳せました。今日も自然に感謝。出会いに感謝の一日でした。

◆歴史



町指定文化財 **磨崖不動明王尊** 花園区

昭和52年10月4日指定


磨崖仏とは、自然石の崖の面などを圍いでそれに彫刻した仏像など多いい、インドや中国に多いといわれている。

この尊像は、高さ620cm、幅198cmの大きな自然の岩に彫られており、通称車谷不動と呼ばれている。

像高は425cm、肘幅210cm、顔幅80cmという大きな磨崖仏で、右手には長さ230cmもある実剣を持って立っており、江戸時代の作と思われる。

町内には、善提寺に国指定文化財の磨崖尊や岩根・不動寺に町指定文化財の磨崖不動明王尊、妙徳寺の雲山に町指定文化財の磨崖地藏菩薩があり、

その他にも三浦、吉永、平松、正徳寺、善提寺などにも存在している。



平成4年3月
甲西町教育委員会

町指定文化財 **磨崖不動明王尊** 不動寺


昭和52年10月4日指定

不動寺(真言宗)は、延暦年間(782~805)弘法大師創立という。もと清涼山と号し天台宗であったが、享保18年(1734)火災にあい、寛延2年(1749)に再興し、岩根山と称する。

明王は、大きな自然の岩に磨崖仏としてきざまれ、信仰の本尊とされており、それがそのまま寺名となった。小さな舞台通りの本堂から拝むことができる。

尊像には、「建武元年(1334)三月七日、卜部左兵衛入道充兼造え」の銘があり、卜部とは代々つがれている当寺の住職の姓である。

像高150cm、肘の幅77cm、顔28cm、顔幅30cmで、鎌倉時代の作である。



平成5年3月
甲西町教育委員会



◆自然観察などトレッキングの様子



花園ふれあいセンターから出発



完熟のフユイチゴがたくさん、みんなで楽しむ。



磨崖不動明王尊



モチツツジ (白)



登山口



自然林のきれいな樹林に行く



シダも綺麗



岩場もあり



山頂からの眺望は絶景



岩根山山頂にて記念撮影



ツルリンドウの実



モチツツジの花

お疲れさまでした